

## 会 議 録 (案)

附属機関又は 会議体の名称		令和元年度 第2回豊島区 生活安全協議会 セーフコミュニティ推進協議会 総合高齢社会対策推進協議会
事務局 (担当課)		政策経営部セーフコミュニティ推進室 総務部防災危機管理課(治安対策グループ) 保健福祉部総合高齢社会対策推進室
開催日時		令和2年1月28日(火)午後2時00分～午後4時00分
開催場所		区役所1階 としまセンタースクエア
議 題		1 開会 2 安全安心に向けた取組みについて 3 再犯防止推進計画の策定について 4 総合高齢社会対策の推進について 5 質疑・休憩 6 セーフコミュニティ年間活動レポートについて 7 学校の安全(インターナショナルセーフスクール)の活動報告 8 東池袋の自動車事故に係る慰霊碑の設置について 9 池袋西口公園における東京2020ライブサイトについて 10 質疑 11 警察署長 挨拶 12 閉会
提出された資料 等		資料1 安全安心に向けた取組みについて 資料2-1 「豊島区再犯防止推進計画」(案)について 資料2-2 「豊島区再犯防止推進計画」(案)概要 資料2-3 豊島区再犯防止推進計画(案) 資料3 総合高齢社会対策の推進について 資料4-1 セーフコミュニティ年間活動レポート2019概要 資料4-2 豊島区セーフコミュニティ年間活動レポート2019 資料5 学校の安全(インターナショナルセーフスクール)からの 活動報告 資料6 慰霊碑の設置について(案)
公開の 可否	会 議	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開 傍聴人数 0人 非公開・一部非公開の場合は、その理由
	会議録	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開 非公開・一部非公開の場合は、その理由
出席者	会 長	区長 高野 之夫

<p>(順不同、敬称略)</p> <p>委員 【区内 団体】</p>	<p>池袋西地区環境浄化推進委員会委員長 外山 克己  豊島区高齢者クラブ連合会会長 (同上)  セーフコミュニティ対策委員長 (地震災害の防止) (同上)  池袋西口駅前環境浄化推進委員会委員長 加藤 竹司  池袋東地区環境浄化推進委員会 服部 洋司  豊島区町会連合会会長 田中 幸一郎  NPO 法人池本ひろば理事長 (同上)  豊島区観光協会名誉会長 齊木 勝好  豊島産業協会会長 井本 健司  豊島区保護司会会長 高埜 秀典  豊島区医師会事務長 (代理) 細谷 純二  東京都豊島区歯科医師会会長 高草木 章  豊島区薬剤師会会長 遠藤 信一郎  豊島区町会連合会副会長 (第1地区) 照内 義雄  豊島区町会連合会副会長 (第2地区) 岡部 俊夫  池袋防犯協会会長 (同上)  豊島区町会連合会副会長 (第4地区) 重田 軍司  豊島区町会連合会副会長 (第6地区) 池田 好雄  豊島区町会連合会副会長 (第7地区) 田中 英治  豊島区町会連合会副会長 (第8地区) 市川 幸雄  豊島区町会連合会副会長 (第12地区) 藤井 昌男  区民ひろば南大塚運営協議会会長 竹野 康二  区民ひろば朋有運営協議会会長 渡邊 孝雄  NPO 法人富士見台ひろば理事長 足立 菊保  NPO 法人ひろばさくら理事長 本山 美子  巣鴨地区民生委員児童委員協議会会長 松浦 初枝  池袋西地区民生委員児童委員協議会会長 武藤 節子  高田地区民生委員児童委員協議会会長 岡田 実  長崎第二地区民生委員児童委員協議会会長 福田 房子  巣鴨防犯協会会長 吉井 公明  目白防犯協会会長 森田 晴久  池袋母性協会会長 波多野 まつ江  池袋組織犯罪根絶協会会長 菅澤 省吾  目白母の会会長 田島 芳子  日本ガーディアン・エンジェルス理事長 (代理) 石井 剛  豊島消防少年団団長 瀧澤 光雄  豊島防火防災協会会長 関根 靖俱  池袋防火防災協会会長 恩田 幸正  池袋消防少年団団長 西野 浩通  NPO 法人おおきな木理事長 直井 浩  としまNPO 法人推進協議会代表理事 (代理) 望月 三記子</p>
--	---

	<p>豊島区体育協会会長 服部 浩久</p> <p>豊島区スポーツ推進委員協議会会長 寺門 孝史</p> <p>元日本ボーイスカウト豊島地区協議会会長 青木 輝彦</p> <p>セーフコミュニティ対策委員長（子どものけが・事故予防）（同上）</p> <p>東京都宅地建物取引業協会豊島区支部社会貢献委員長 藤岡 千之</p> <p>東京都建築士事務所協会豊島支部支部長 小山 清弘</p> <p>全日本不動産協会豊島・文京支部長 荻原 武彦</p> <p>巣鴨交通安全協会会長 伊藤 勝利</p> <p>池袋交通安全協会会長（代理） 村上 雅英</p> <p>目白交通安全協会会長 織本 真一郎</p> <p>目白交通少年団団長 横田 喜廣</p> <p>豊島区立中学校PTA連合会会長（代理） 御代 恒</p> <p>豊島区地区青少年育成委員会会長（第5地区）（代理） 大草 英子</p> <p>豊島区地区青少年育成委員会会長（第6地区） 根岸 幸子</p> <p>豊島区地区青少年育成委員会会長（第7地区） 白熊 千鶴子</p> <p>豊島区地区青少年育成委員会会長（第9地区） 中島 留美子</p> <p>豊島区地区青少年育成委員会会長（第11地区） 山本 道子</p> <p>豊島区肢体不自由児者を育てる会役員 京谷 光子</p> <p>目白地域交通安全活動推進委員協議会会長 唐澤 和子</p> <p>セーフコミュニティ対策委員長（自転車利用の安全）（同上）</p> <p>としま女性会会長 堀 恵子</p> <p>川村学園女子大学 事務室長 津野 宏之</p> <p>大正大学 地域構想研究所事務部部長 井上 隆信</p> <p>東京音楽大学 事務局長 原山 耕造</p> <p>豊島区民社会福祉協議会事務局長（代理） 大竹 宏和</p> <p>豊島区社会福祉事業団理事長 横田 勇</p> <p>豊島区シルバー人材センター事務局長 陣野原 伸幸</p> <p>社会福祉法人フロンティア理事長 水島 正彦</p> <p>セーフコミュニティ対策委員長（高齢者の安全） 伊藤 登</p> <p>セーフコミュニティ対策委員長（障害者の安全） 長谷川 則之</p> <p>セーフコミュニティ対策委員長（児童虐待の防止） 高田 慶子</p> <p>セーフコミュニティ対策委員長（DVの防止） 吉祥 眞佐緒</p> <p>セーフコミュニティ対策委員長（自殺・うつ病の予防） 田中 洋平</p> <p>豊島区立小学校校長会（仰高小学校校長） 新井 裕</p> <p>セーフスクール認証校（仰高小学校校長）（同上）</p> <p>豊島区立中学校校長会（千登世橋中学校校長） 山本 聖志</p> <p>セーフスクール認証校（豊島区立朋有小学校） 稲垣 昌弘</p> <p>セーフスクール認証校（豊島区立富士見台小学校） 酒井 由江</p> <p>セーフスクール認証校（豊島区立高南小学校） 高木 康子</p> <p>セーフスクール認証校（豊島区立清和小学校） 坂本 晃治</p> <p>セーフスクール認証校（豊島区立さくら小学校） 水越 俊行</p>
--	--

委員  
【区内  
団体】

	<p>公募委員 平田 光子  公募委員 宇田 みさ保  公募委員 大辻 栄子  公募委員 藤崎 優子  公募委員 大島 和子  公募委員 松原 明美  公募委員 平井 千鶴子  公募委員 三矢 香織  公募委員 野田 雅子</p>
委員 【官公 庁】	<p>池袋労働基準監督署署長 岩出 順一  警視庁巣鴨警察署長 佐藤 健二  警視庁池袋警察署長（代理） 世取 治郎  警視庁目白警察署長 尾形 靖  東京消防庁豊島消防署長（代理） 小野 哲也  東京消防庁池袋消防署長 永野 義武  東京都第四建設事務所所長（代理） 金子 安秀</p>
委員 【区】	<p>副区長 齊藤 雅人  副区長 呉 祐一郎  教育長 金子 智雄  政策経営部長 小澤 弘一  総務部長 佐藤 和彦  危機管理監 今浦 勇紀  施設整備担当部長 近藤 正仁  区民部長 上野 仁志  文化商工部長 藤田 力  環境清掃部長 柴 俊之  保健福祉部長 常松 洋介  健康担当部長 檜原 猛  池袋保健所長 植原 昭治  子ども家庭部長 田中 真理子  都市整備部長 奥島 正信  土木担当部長 原島 克典  地域まちづくり担当部長 宮川 勝之  建築担当部長 野島 修  教育部長 兒玉 辰哉</p>

	区職員	治安対策担当課長 澤田 浩禎 セーフコミュニティ推進室長 渡邊 明日香 総合高齢社会対策推進室長 直江 太 福祉総務課長 高橋 隆史 指導課長 佐藤 明子 土木管理課長 増子 嘉英 東京オリンピック・パラリンピック連携担当課長 長澤 義彦
--	-----	---

## 【 1 開会】

### (司会)

令和元年度豊島区生活安全協議会及びセーフコミュニティ推進協議会並びに総合高齢社会対策推進協議会の3協議会を開催する。

### (区長あいさつ)

本日は、総合高齢社会対策推進協議会、セーフコミュニティの推進協議会、豊島区生活安全協議会、この3つの協議会が一堂に会して、重要な案件等々に対し十分にご審議を頂きながら、ご承知をいただきたいという会議である。7月に引き続き各委員の皆様は、生活安全協議会、セーフコミュニティ推進協議会、総合高齢者社会対策推進協議会の3つの委員を兼ねての参加となる。初めに総合高齢社会対策推進協議会について、豊島区は今、75歳以上の高齢者一人ぐらしの占める割合が日本一であり、さらには人口の密度も日本一、外国人の割合も全国で新宿に続いて第2番目に高く、たくさんの困難な課題も決して少なくない。だからこそ、他の都市よりも、一歩も二歩も先んじた対策等々が必要である。本区の強みを最大限生かして、区に係るすべての皆さんと一体となり、まさに「オールとしま」で総合的な高齢社会対策に取り組んでまいりたいと思う。そして必ずや、日本一の高齢者にやさしい街を実現する。次に、再犯防止推進計画の策定についての協議をしていただき、承認決定をしてみたい。安全安心なまちづくりを理念とする本区は、再犯防止推進法が施行されたことに伴い、今年度、生活安全協議会の中に再犯防止推進部会を設置し、豊島区再犯防止推進計画の策定に向けて、協議を重ねてきた。本日、策定をした計画案について、皆さんからのご承認をいただき決定をしたい考えである。次に、安全安心のまちづくりについて、国際アートカルチャー都市を目指す本区は、安全安心とコミュニティという区の課題に同時に対応する、セーフコミュニティの考え方を活用し、インターナショナルセーフスクールと両輪で、「オールとしま」でまちづくりに生かして参りたいと考えている。一方、昨年4月19日に池袋において痛ましい交通事故が発生した。全国から募金により、慰霊塔の設置検討を進めてきた。その案をお示しさせていただくと同時に、この事故を風化させることなく、さらなる安全安心なまちづくりを目指していきたい。本年、東京オリンピック・パラリンピック大会が開催される。豊島区は残念ながら、オリンピック・パラリンピックには演習場や競技場はない。しかし、文化の祭典として、東京都が進める文化プログラムのトップを切って、芸術劇場と共に、文化の祭典に大きな大輪を咲かせたい思いだ。池袋西口にグローバルリンクという野外音楽劇場が昨年11月に完成した他に類を見ない野外音楽劇場がある。オリンピック・パラリンピックをハイビジョンで中継するライブサイト会場として、東京の中にある8会場の内の1つに選ばれた。しかしながら、一番の心配事項は警備の問題との指摘であった。警察当局ともこれから詰めてまいるが、大勢の警備体制をプロの方にお問い合わせすると同時に、ライブサイトをやるということに関して、

豊島区を挙げてこれに取り組んでいきたいということである。本日までご参加の皆様方お一人お一人にボランティアとして、警備を含めたご協力を頂き、この計画を進めてまいりたいと思っている。7月19日には、いよいよ、聖火ランナーが、グローバルリンクからスタートし、大塚の方を回って、最後はハレザ池袋でフィニッシュする。7月24日から、オリンピック・パラリンピックは開催され、33日間行われる。大祭典であると同時に、事故の起きないように万全な体制で取り組んでいかなければいけない、そんな思いをしている。是非、今日お集まりの皆様方のご協力を賜りたいとお願いを申し上げます。

(司会)

この後の進行は区長をお願いをする。

## 【2 安全安心に向けた取組みについて】

説明：治安対策担当課長（資料1）

(司会)

本日は時間の関係があり、まとめてご質問をお受けしたい。議事の3「再犯防止推進計画の策定について」では、再犯防止推進部会委員長である豊島区保護司会会長から説明がある。

## 【3 再犯防止推進計画の策定について】

説明：豊島区保護司会会長・福祉総務課長（資料2-1、2、3）

(司会)

昨年の7月12日、再犯防止推進部会を設置し、過去3回にわたる部会、さらにはパブリックコメントを経て出来た、画期的な計画の成案である。これらについてご質問等々があれば頂戴し、決定事項としたい。この再犯防止推進計画は、現在、案という形になっているが、承認を受けた後、この案を消して、正式に豊島区として豊島区再犯防止推進計画を決定し進めてまいりたい。委員一同にお諮りしたい。

<委員一同 拍手>

(司会)

それでは、この豊島区再犯防止推進計画、皆様のご承認をいただき、推進してまいりたいと思う。

## 【4 総合高齢社会対策の推進について】

説明：総合高齢社会対策推進室長 （資料3）

### 【5 質疑・休憩】

（司会）

この総合高齢社会対策の推進は、消滅可能性都市といわれた時に打ち出した、4つの柱の1つである。日本一の高齢者にやさしい街の実現を目指すということで、取り組みが始まったもので、柱として「社会的孤立ゼロ」、「100歳健康」、そして「一人暮らしでも安心」という3つの3本柱を立ててこれから取り組みたいということである。ご質問等があればお受けしたい。

（質問者）

三師会の連携に関し、地域包括ケア、在宅システムの中で連携システムを作っていく10年来の取組みの中で、豊島区は三師会のみならず、昨年には看護師会も立ち上がり、介護職関係の方々とも非常に緊密な連携がこの10年間で出来上った。なぜ、全国的に注目されるようなこの連携、太いパイプが出来上がっているのかというと、お互いに先生方の全体の顔が見える体制というものが、強く出来ているからである。尚且つ、今はSNSという媒体を通じて、一人一人の患者さんの色々な状態を、お互いに全部情報共有をしながら、一番きめ細かい医療提供ができるような体制を整えられるようになってきた。尚且つ、近隣の連携病院、大塚病院や豊島病院などがあるが、そういう中で、様々な入院の提供や、退院してからの対応など、連携をずいぶんとれるようになってきている。この先、より長く生きていくために、皆さん高齢になれば必ず医療の提供を受けなければならないことがあると思うが、安心して、その先さらに元気に回復して、長生きできる体制を、これから三師会や関連団体のパイプをさらに太く、強くしていくつもりなので、よろしくお願ひしたいと思う。

（回答者）

おっしゃって頂いたとおりで、豊島区は他の自治体と比べても、この間の三師会や、三師会相互の連携もだが、区と緊密に連携して、様々な健康対策の取り組み進めてきている。先程もICTの話があり、そういった先進の取り組みも含めて、今現在も他の自治体に先駆けた取り組みを進めてきている。それを是非、今後、一歩も二歩もさらに進めて行きたいと思っており、今後とも協力をお願ひしたい。

（司会）

資料の11ページ右側にあるように、医療専門団体と強固な連携で推進したい。ご質問頂いたように、これらについては、ご意見いただいた形の中で、強力に進めたいと思う。

## (質問者)

今、歯科医師会会長が言われたとおり、医師会、薬剤師会、歯科医師会、この連携はかなり強固である。先程言われた、介護職と医療職が連携し、SNSをやっている方のバックボーンもよくわかる。ただ、一人暮らしという部分について、我々医療関係や介護関係には全然情報が来ない。確かに個人情報という点で、開示ができないということは重々承知しているが、例えば発災時や非常時に関しては、やはり、ある程度の情報は事前にわかっていたという本音がある。それと、医師会の先生、歯科医師会の先生もそうですし、われわれ薬剤師会もそうなのだが、豊島区の在住の先生方が少なくなってしまう。地元に着して、地元がよく分かっているような人がある程度の情報を掴んでいないと、何かの時に対応ができないと思うが、その辺のお考えはどうか。

## (回答者)

今おっしゃられたように個人情報の問題は、医療の対応や見守りなどにつきましても、止まっていたことが多くある。しかしながら、そういった、これまでなかなか進んでこなかった壁を超えてくるのが総合高齢社会対策だと思っている。個人情報はもちろん尊重しなければいけないが、いざという時の不安を少しでも解消できるよう、踏み込んだ対応をしていきたいと考えている。

## (質問者)

今回の取組みに対して、高齢者にやさしいまちづくりということで、色々施策を展開していただき感謝する。ただ、元気な高齢者が豊島区で一番多いという形の数値目標的な部分があるといいのではないか。例えば今、豊島区では65歳以上の高齢者が約5万8千人、そして介護認定を受けている高齢者が1万1千人である。ということは、100人の高齢者がいると20の方が何らかの介護認定を受けているというような形になるので、それを何年か後には100人の高齢者に対して10人の介護認定者になるように、だんだん介護認定を受ける人が減ると、それが具体的な数値になるのではないだろうか。例えばフレイル対策などの、色々なことをやることによって介護認定を受けない高齢者が増えてくるというような、数値目標を付け加えていただくといいのかなということだ。もう一つは、全国老人クラブ連合会の色々な調査データによると、地域社会に役割を担うことが、元気な高齢者づくりになるという事である。社会に色々な形で参加を促していくこと。実際、色々な防災活動などに対しては、地域の高齢者が割りあい参加しているが、そういう部分を色々な人たちが、広く参加できるような形になるといいのではないかと考えたので、この話をさせていただいた。

## (回答者)

介護認定の関係について、この間、アウトリーチで掘り起しをしてきた。しかし、そう

いった考え方もある一方、今、会長のお話の様に、フレイル対策とかそういったことを進めて行くことで、介護を必要としない方を増やしていくことも、非常に重要な目標だと思っている。今後は、その方向で進めていきたいと思う。

(回答者)

数値目標がなければいけないとのご指摘はごもっともである。そこは設定をしていかないといけないと思う。後半の社会参加について、今回もともと外出促進に向けた取り組みを打ち出してはいるが、外出し、さらに社会と何らかの役割を持ちながら、社会参加していくことが何よりも重要だと思っている。そういった社会参加の場づくりや、情報提供など、そういったことをどんどん進めていきたいと思っている。

(司会)

今の話の中で、元気な高齢者とあったが、元気！ながさきの会代表に一言頂戴したい。元気！ながさきの会では、会員は誰一人として介護には全くかかっていないということだが、何か一言頂戴できないか。

(委員)

元気！ながさきの会では、206名の高齢者が毎月元気に活動している。その理由としては、やはり人との対話になる。閉じこもりでは元気になる、それがよく証明されていると思うので、それを強調したい。以上である。

(司会)

元気！ながさきの会は素晴らしい評価を頂いて全国から注目されている。こういう形の取り組みを、積極的に進めてまいりたいと思う。他にもご質問等々なければ、5分間の休憩をしてから次の議題に入りたい。

<休憩>

(司会)

休憩から再開する。議事6「セーフコミュニティ年間活動レポートについて」、セーフコミュニティ推進室長から説明をする。

【6 セーフコミュニティ年間活動レポートについて】

説明：セーフコミュニティ推進室長 (資料4-1、2)

(司会)

これから議事が3つあるため、ご質問等は最後にまとめて頂くという形でご了解いただきたい。次の議事に入る前に、今年の1月5日に就任した新教育長を挨拶を兼ねて紹介する。

**(教育長)**

1月5日に、新教育長に就任しました。どうぞよろしくお願い致します。子どもたちの毎日の安全安心の為に、ご協力ご尽力頂いていることに感謝申し上げます。本日は、インターナショナルセーフスクールの方の取り組みについてご紹介を致します。令和元年度につきましては、新規認証は清和小学校、再認証として仰高小学校と池袋本町小学校が認証を取得し、つい昨日、区民センターで3校合同の認証式を行いました。次年度につきましては、さくら小学校、千川中学校が新規認証にチャレンジします。これにより、豊島区の8つの中学校グループ全てで1校以上の認証校が誕生することになります。このISSの取組みの詳細につきましては、この後ご報告します。

**【7 学校の安全（インターナショナルセーフスクール）の活動報告】**

説明：指導課長（資料5）

**(司会)**

次に、昨年4月19日に、区役所の直ぐ傍の日出町第二公園において、痛ましい交通事故があり、全国から集まった募金による慰霊碑の設置検討を進めてきた。これらについて、土木監理課長から説明を行う。

**【8 東池袋の自動車事故に係る慰霊碑の設置について】**

説明：土木監管理課長（資料6）

**(司会)**

次に、池袋西口公園における東京2020ライブサイトについて、先程冒頭にお話ししたが、東京オリンピック・パラリンピック連携担当課長より詳しく説明をする。

**【9 池袋西口公園における東京2020ライブサイトについて】**

説明：東京オリンピック・パラリンピック連携担当課長（配付資料無し）

**(司会)**

先程冒頭でお話ししたように、オリンピックまで後180日、まさに56年ぶりの東京オリンピック・パラリンピックになる。この豊島区では、西口の公園を主体にして、オリンピックを盛り上げていく、豊島区民に本当に楽しんでいただく形を創り上げたいと思

っている。8つ会場の内で一番立地が良かったため、私たちがしっかり警備や協力をしていかなければ、成り立たない。本日は、3つの協議会の皆様方にお集まりいただき、色々共有したが、あらゆる機関の皆様方にご協力を賜り、警察あるいは消防とも連携を取っていかなければいけないと思っている。それには、諄いようではあるが、皆様方の絶大なご協力を賜って、この33日間のオリンピック・パラリンピック、ライブサイトの中継によって、豊島区の池袋が変わっていく、そんな思いを持っている。どうかよろしくお願ひしたいと思う。なお、この警備の総責任として、危機管理監が陣頭指揮を執る。一言、決意表明を頂戴したい。

## (危機管理監)

ライブサイトの警備については、区民の皆様、警察消防の皆様、医師会等の皆様と区が一体となって「オールとしま」でテロ犯罪等の未然防止と、病气けが等の非常事態に対する対応を的確に行い、成功させたいと考えている。皆様方のご理解とご協力お願ひ申し上げます。

## 【10 質疑】

### (司会)

ご意見等がある方は挙手をしていただき、ご質問を頂きたいと思うが、如何か。挙手無しということでした。沢山の資料だが、本日は我々としても、最大限ご説明を差し上げたつもりだ。資料をお読みいただき、後日、新たなご意見等があれば、私の方へご意見をお寄せいただければと思う。

## 【11 警察署長挨拶】

(巣鴨警察署長あいさつ)

## 【12 閉会】

### (司会)

以上で、生活安全協議会、セーフコミュニティ推進協議会、並びに、総合高齢社会対策推進協議会の合同の協議会を終了する。